

●発表日:平成28年(2016年)11月24日

## 母子保健奨励賞、毎日新聞社賞の受賞について(報告)

平成28年度(第38回)母子保健功労顕彰会に愛知県からの推薦を受け応募したところ、本市職員が母子保健奨励賞、さらに毎日新聞社賞を受賞しましたので報告します。

### 【概要】

母子保健奨励賞の表彰制度は、昭和54年国際児童年を契機として創設され、全国の各地で母子保健の発展向上に寄与し、全国の各地で地域に密着した母子保健活動を献身的に行い、その功績が顕著であり、将来も引き続き優れた活動が期待できる個人を対象に、その功績を称え顕彰するものです。

毎年、表彰式典を行うと同時に、東宮御所へ参内し、皇太子同妃両殿下より祝辞と激励のお言葉を賜っています。

- 1 受賞テーマ 「妊娠期からの予防的な支援の取り組み」  
周産期医療機関と保健機関の連携による妊娠期からの児童虐待予防の支援体制整備と、健全な親子関係の構築を支える予防的養育支援訪問事業の先駆的取組
- 2 受賞者 健康福祉部健康課 課長補佐兼係長 廣田直子
- 3 主催 公益財団法人母子衛生研究会 (行政庁：内閣府)
- 4 後援 厚生労働省 全国衛生部長会、毎日新聞社、日本放送協会
- 5 表彰対象 55歳未満の者で、推薦自治体(愛知県)の長から推薦のあった個人で、母子保健活動に5年以上従事し、地域に密着した活動であって、著しい功績をあげているとともに、他の模範となり今後も引き続き大いに活躍が期待できる者  
(職種例) 保健師・助産師・看護師・医師・歯科医師・栄養士・歯科衛生士・保育士・母子保健推進員など母子保健に携わる者
- 6 表彰内容 母子保健奨励賞 15名  
(内)・毎日新聞社賞 受賞者の中から3名  
・日本放送協会賞(NHK賞) 受賞者の中から3名
- 7 表彰式典 平成28年11月21日(月)、22日(火)  
(会場) 東宮御所 皇太子同妃両殿下(平成15年度まで天皇皇后両陛下、平成16年度から皇太子同妃両殿下)  
東京ガーデンパレス 母子保健功労顕彰会関係役員、推薦自治体

(担当)健康課母子保健係 廣田 電話(0531)23-3515